



【行政評価の活用】

「職員の意識改革」

総合計画を常に意識し、施策目的やその手段としての事務事業について、何のため実施するのかを明らかにし、やる気と成果志向・コスト意識をもって仕事に取り組みます。

「業務の改善・改革による効率化の推進」

業務目的の明確化とともに、仕事のやり方に対して課題意識を持ち、常に改善・改革に努めて効率的・効果的な業務運営を行います。

「総合計画の進捗管理」

総合計画の各施策について、掲げた成果指標の達成状況の把握等により、その進捗の管理を図るとともに、施策目的達成のための事務事業の構成など手段の最適性を検証し、優先順位付けや事業のスクラップアンドビルドを検討します。

「わかりやすく透明性の高い市政運営の実現」

市民に対してわかりやすい説明に努めるとともに、市が行った事業の目的や成果、要したコストなどを公表し、透明性の高い市政運営をめざします。